

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

26年5月30日

兵庫県知事 殿

提出者 兵庫県宝塚市長尾町2番1号
住所 東宝塚さとう病院
氏名 開設者 佐藤尚司
電話番号



廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	東宝塚さとう病院
事業場の所在地	宝塚市長尾町2-1
計画期間	平成26年4月1日から27年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	医療業
②事業の規模	188床
③従業員数	320人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（ 25 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	
	排 出 量	117.441 t	117.441 t
	(これまでに実施した取組) ・ 分別廃棄の推進 感染性廃棄物以外は再生資源として出せるよう分別する。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	
	排 出 量	110 t	t
	(今後実施する予定の取組) ・ 日常点検の充実 ・ 新人職員の研修		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・ 感染性廃棄物の専用容器にて廃棄。 ・ 専用足踏み杵を使用。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・ 現状維持

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	0 t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	0 t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 25 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（ 25 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	
	全処理委託量	117.441 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	117.441 t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	108.633 t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	8.157 t	t
	(これまでに実施した取組)		

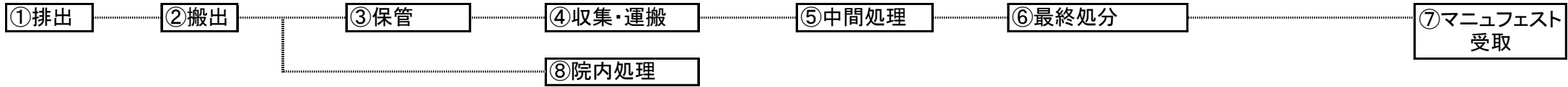
(第5面)

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	
	全処理委託量	110 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	110 t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	100 t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	10 t	t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

医療廃棄物処理計画



①排出

責任者設置部署	取扱責任者	委託業者名
外来	師長	大栄環境(株)
救急	師長	大栄環境(株)
検査	室長	大栄環境(株)
放射線	コメディカル	大栄環境(株)
手術室	師長	大栄環境(株)
ICU	師長	大栄環境(株)
中央滅菌室	師長	大栄環境(株)
2F病室	師長	大栄環境(株)
3F病室	師長	大栄環境(株)
4F病室	師長	大栄環境(株)
5F病室	師長	大栄環境(株)

②搬出

③保管

指定廃棄物保管場所設置(鍵付)
 感染性廃棄物-1階専用倉庫
 非感染性廃棄物-1階専用倉庫

④収集・運搬(委託業者)

住所 大阪府和泉市テクノステージ2-3-
 業者 大栄環境(株)
 兵庫県許可 第02855003203号
 大阪市許可 第02750003203号
 収集 毎日(日曜・祝日を除く)
 運搬 毎日(日曜・祝日を除く)

⑤中間処理

住所 大阪府堺市西区築港新町1-5-38
 及び3-44-20
 業者名 (株) GE
 堺市許可 第06770111723号

⑥最終処分(委託業者)

住所 兵庫県三木市口吉川町榎字榎谷4
 業者名 大栄環境(株)三木事業所
 兵庫県許可番号 第02845003203号

⑦マニフェスト受取

資材課管理で5年間保管する

⑧院内処理

オートクレープ処理
 EOG滅菌処理

医療廃棄物処理計画書

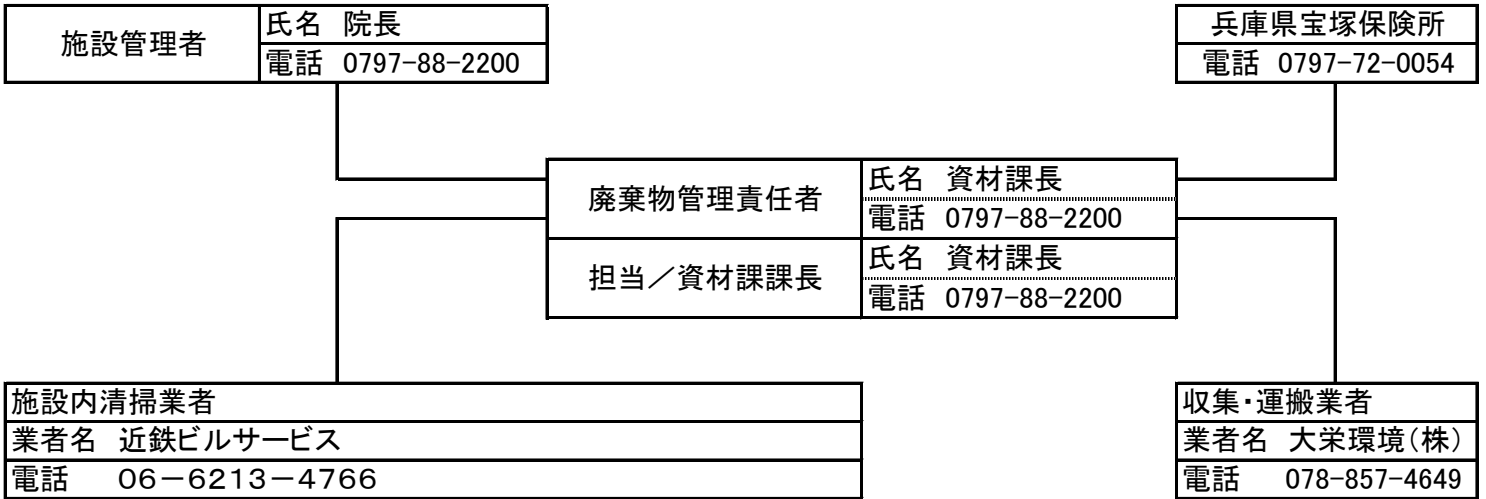
1. 感染性廃棄物の処理の概要に関する事項

管理項目	処理状況	
感染性廃棄物の発生状況 (1ヶ月あたり)	発生場所	廃棄物の種類
	手術室	注射器 1280本 組織 輸血器具 ガーゼ類 kg
	処置室	注射器 600本 ガーゼ類 kg 輸液セット等
	病室	注射器 13000本 ガーゼ類 kg 輸液セット等
	検査室	血液 リットル 培地 kg
	その他	
分別	液状又は泥状物(血液、組織等) 固形物状(血液付着ガーゼ、血液付着注射筒) 鋭利な物(注射針、輸液セット、メス等)	
梱包及び表示	プラスチック容器(液状又は泥状) バイオハザードマーク: 赤 ダンボール箱(固形物状) ※内側 ビニール二重袋 バイオハザードマーク: 橙 プラスチック容器(鋭利な物) バイオハザードマーク: 黄	
施設内中間処理		
委託業者名	院内収集	(株)近鉄ビルサービス
	収集・運搬	大栄環境(株) 許可番号兵庫 第02855003203号 許可番号大阪 第02750003203号
	最終処分	大栄環境(株)三木事業所

2. 非感染性廃棄物の処理の概要に関する事項

管理項目	処理状況	
非感染性廃棄物の発生状況 (1ヶ月あたり)	廃棄物の種類	
	燃え殻	汚泥 kg
	廃油 kg	廃酸 kg
	廃アルカリ kg	廃プラスチック類 20kg
	ガラス・陶磁器屑 20kg	金属屑 30kg
	ゴム屑 10kg	ばいじん
分別、梱包方法	品目ごとに分別、梱包	
施設中間処理		
委託業者名	再利用	
	院内清掃	(株)近鉄ビルサービス
	収集・運搬	大栄環境(株)
	処分	(株)GE

3. 緊急時の連絡体制



4. 保管方法に関する事項

(1) 使用する密閉容器等の材質

① 感染性廃棄物

	容器	容器	容器
材質	ダンボール製 ※内側 ビニール二重袋	プラスチック製	プラスチック製
容量	60リットル	20リットル	50リットル
色	黄土色	白色	白色
内容物	固形状・鋭利でない物 (ガーゼ類等)	鋭利な物 (注射針、輸液セット、破損したガラス製品等)	

② 非感染性廃棄物

	可燃性廃棄物		不燃性廃棄物
	容器	容器	容器
材質	ビニール袋	ビニール袋	ビニール袋
容量			
色	透明又は半透明	透明又は半透明	透明又は半透明
内容物	固形状の物 (紙くず・ゴム製品等)	プラスチック類 (パック・トレイ等)	鋭利でない物 (バイアル等)

(2) 保管場所略図

別紙

5. 収集運搬に関する事項

(1) 感染性廃棄物の搬出予定

回数	毎日(日曜日除く)	計	25×12=300回	／年
排出量	390kg	計	117t	／年

(2) 非感染性廃棄物の搬出予定

回数	随時			
排出量	80kg	計	0.96t	／年

6. 施設内滅菌処理に関する事項

処理方法	オートクレーブ	EOGガス滅菌
方式	高圧蒸気滅菌	ガス滅菌
処理能力	1.292トン	440L
温度	135℃	50℃
品目	デスポ製品以外	デスポ製品以外

7. 業者委託に関する事項

(1) 契約書(写し)

別添のとおり

(2) 許可証(写し)

①収集・運搬

別添のとおり

②中間処理

別添のとおり

③最終処分

別添のとおり